



ご覧いただけましたか？

仕事と育児の両立支援制度紹介パンフレット

秋田大学では、職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全員が働きやすい環境をつくることによって、全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、「次世代育成支援対策推進に基づく国立大学法人秋田大学一般事業主行動計画（第4期）」を策定しております。その計画において目標の1つとして掲げている、「子育てを行う労働者等のワーク・ライフ・バランス支援のための雇用環境の整備」の一環として、本学における各種制度を紹介するパンフレット「育児休業等の制度を活用したワーク・ライフ・バランスモデル～仕事と育児の両立のために～」を作成し、全教職員に配付しました。

パンフレットには、制度利用例や制度利用者へのインタビュー、妊娠・出産・育児に利用できる制度の一覧が紹介されております。ぜひ、ご活用ください。



北東北国立3大学連携推進会議連携協議会 男女共同参画推進シンポジウム



「これからもずっと輝き続けるために」を開催しました

平成 26 年 7 月 30 日（水）14 時 30 分より秋田大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー 2 階大セミナー室において、「介護支援」をテーマに、北東北国立3大学連携推進会議連携協議会 男女共同参画推進シンポジウム「これからもずっと輝き続けるために」を開催しました。

基調講演に、株式会社北都銀行人事部 女性活躍推進室長の佐藤 千穂子氏を迎え、「北都銀行における女性活躍推進について」と題し、育児・介護に関する制度、女性のための企業内大学など女性活躍推進に向けた取り組みについて講演していただきました。



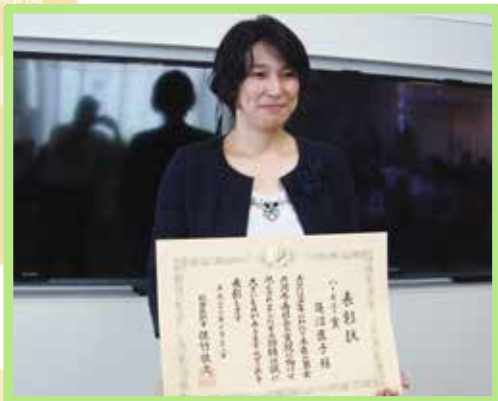
その後、弘前大学、岩手大学、本学の北東北国立3大学による介護支援に関する取り組み状況についての報告とパネルディスカッション「これからもずっと輝き続けるために～効果的な仕事と介護の両立支援とは～」を実施しました。

パネルディスカッションでは、医学系研究科 上村 佐知子先生のご自身の体験も含めた現代社会の家族介護にかかわる話題提供があり、その後、家族介護を担う教職員への柔軟な勤務体制といった有効的な支援策や解決策などについて各大学の意見が共有されました。

蓮沼直子寄附講座准教授(医学部総合地域医療推進学講座)が「男女共同参画社会づくり表彰」のハーモニー賞を受賞しました

秋田大学女性研究者支援プロジェクト運営委員の蓮沼直子先生(医学部寄附講座等教員)が秋田県で行っている「男女共同参画社会づくり表彰」のハーモニー賞を受賞しました。

この表彰は、秋田県の男女共同参画社会づくりのために活躍をした人を表彰しその活躍を称えるとともに、男女共同参画に対する県民の関心を高めるため、平成17年度から毎年行われています。その表彰のひとつである「ハーモニー賞」は、男女共同参画社会づくりに向けて、地道な活動を重ねてきた個人または団体に与えられる賞です。



蓮沼先生は、秋田大学女性研究者支援プロジェクト運営委員として、秋田県の女性研究者支援の活動についても積極的に推進されていますが、女性医師支援ワーキンググループを立ち上げ、長年女性医師支援を行っています。臨床医としての仕事に加え、男女共同参画とキャリア教育の講義を医学生に行っているほか、秋田県医師会やあきた医師総合支援センターと連携して、幅広く女性医師支援の活動に取り組まれています。

蓮沼先生に女性医師支援の活動について下記のとおりご紹介いただきました。

「秋田大学では医学部の必修カリキュラムに1年次で2コマ、3年次で5コマのキャリア・男女共同参画に関する講義を行っています。これは学生のうちから、将来について考える機会が必要だと考えたからです。また、子育て中の女性医師が活躍し続けるためには、本人の意欲はもちろんですが、パートナーや同僚として働くことになる全医学生に理解が必要です。3年次の1日カリキュラムでは講義に加え、グループワークなど参加型であることが特色です。また、ロールモデルでもある先輩医師の経験談を聞く時間も設けています。講義以外にも学生時代から様々なサポートを行っており、卒後までシームレスな体制を構築しています。

また、あきた医師総合支援センターや県医師会、女性研究者支援コンソーシアムあきたとも連携して、医学生・研修医をサポートする会やキャリアカフェなどのイベントやスキルアップセミナー(今年は英語論文の書き方やEndnoteの使い方、ITを使った時短術)も開催し、好評を得ました。

さらに、若手夫婦医師支援として夫婦医師交流会も始めています。

これからも秋田で働くすべての医師がキャリアを積みながらいきいきと働ける職場づくりを目指します！」

「平成26年度 秋田大学科研費パワーアップセミナー」を開催しました

9月16日(火)「秋田大学科研費パワーアップセミナー」を手形、本道の両キャンパスにおいて本学学術研究課との共催で開催しました。

始めに学術研究課より研究種目紹介及び昨年度からの変更点等についての説明があり、その後、研究計画調書の書き方のポイント等について、工学資源学研究科、医学系研究科の教授より講演していただきました。

また、研究費の不正使用についてや研究者倫理・利益相反についての講演もあり、科研費採択を目指す研究者にとって充実した内容のセミナーとなりました。



「平成26年度 第1回・第2回ココロトーク」を開催しました

第1回

7月17日(木)14時より、本道キャンパス医学部管理棟会議室にて、「ココロトーク～人とのつながりが支える介護・仕事～」を開催しました。

今回は、大学院医学系研究科の熊澤由美子先生より話題提供として、先生ご自身の介護に関する体験談や家族との関わり方の重要性などをお話いただき、その後、仕事を続けながら介護をするにはどうしたらいいか、どんな制度を利用できるのか、制度についての疑問点などを話し合いました。

フリートキングでは、介護休業を申請する際の「要介護状態」の判断基準の緩和、「対象家族」の範囲拡大、突発的に介護休業取得者が出た場合でも対応できる人員配置の充実など具体的な要望が出ました。

また、介護には心のケアも大切であることから、臨床心理士への相談スペースの確保や、余裕をもって介護に従事できるよう業務、職責の軽減などを求める声もありました。

これらの意見・要望を検討し、よりよい職場環境になるよう改善して参りたいと思います。



第1回本道キャンパスにて実施の様子

10月28日(火)15時30分より、手形キャンパスベンチャー・ビジネス・ラボラトリー2階大セミナー室にて、「ココロトーク～仕事と育児の両立を支える、人と人とのつながり～」を開催し、仕事を続けながら育児をするためにはどんな制度が利用できるのか、両立を支えるために職場の環境は整っているのか、制度を利用するにあたっての問題点・疑問点を話し合いました。

始めに、総務企画課評価室の池田昌子主査より話題提供があり、ご自身が育児休業等の制度を取得された時の状況を、育児の体験談と合わせて詳しくお話しいただきました。

その後のフリートキングでは、育児をサポートしてくれる家族がいるかどうかによって仕事への影響も違ってくことや、子供の年齢によって状況が変わるということから、子の看護休暇を取得できる子供の対象年齢を小学校まで延長してほしいという要望がありました。

また、制度を利用するために、まずは職場の雰囲気づくりや普段からコミュニケーションをとることが大事である、との意見も多く聞かれました。



第2回手形キャンパスでの話題提供の様子

第2回



平成26年度秋田大学ポジティブ・アクションセミナーを開催



講師の高瀬幸子氏

10月12日(日)14時15分より、本学医学系研究棟第6講義室において、「平成26年度秋田大学女性研究者支援ポジティブ・アクションセミナー」を開催しました。

当日は、渡部育子学長補佐の開会挨拶、講師紹介の後、静岡県立大学並びに長崎県立大学シーボルト校名誉教授の高瀬幸子氏を講師に迎え、「女性研究者の活躍推進は常在戦場 <私の場合>」と題して講演していただきました。

高瀬先生にとって常在戦場である研究生活での苦労されたお話や、ご両親の遠距離介護を経験されたお話などを交え、長きに渡り女性研究者として活躍され、指導的ポジションを歴任されている現在までの軌跡についてお話しいただきました。

終了後のアンケートでは、「厳しい時代を第一線で生き抜いてこられた先生の、裏表のない率直な意見が聞けてとても興味を持てた。」「学問へのロマン、ぶれないことの大切さを教えていただきました。」等の感想が寄せられました。



コンシェルジュ・デスク相談員研修会を開催しました



10月30日(木)13時30分より本学手形キャンパス インフォメーションセンター多目的ホールにおいて「平成26年度 コンシェルジュ・デスク相談員研修会」を開催しました。

当日は、秋田大学コンシェルジュ・デスク専任カウンセラーでもある臨床心理士の小野貴子氏を講師に迎え、「相談の受け方講座」と題して基本的な相談の受け方についてお話しいただきました。

よい聴き方についての大切なポイントや受け答えの仕方について、小野先生ご自身の経験を基に例を挙げながら詳しく説明していただいた後、参加者が二人ずつペアになり、相手の話を2分間聴く演習を行いました。参加者は、小野先生おおすすめの聴き方のポイントを意識して使いながらお互いに相手の話を聴き、相手の聴き方で良かった点をフィードバックしました。



終了後のアンケートでは、「先生のお話が具体的で、相談の受け方がわかった」「演習も多く、楽しんで参加できた」などの感想が寄せられました。

また、今回の研修会では学内はもとより学外からも参加者がおり、カウンセリングに対する関心の高さがうかがえました。

開催告知

平成26年度
女性研究者支援コンソーシアムあきた
男女共同参画推進シンポジウム

日時：11月28日(金) 13:30~16:30
場所：ホテルメトロポリタン秋田

平成26年度
秋田大学男女共同参画推進フォーラム

日時：12月8日(月) 14:00~15:30
場所：秋田大学60周年記念ホール



発行：国立大学法人秋田大学男女共同参画推進室
〒010-8502 秋田市手形学園町1-1
電話：018-889-2260
<http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/>